

明日くるかもしれない大災害!

今すぐ始めよう! 家庭の備え

災害からあなたと家族を守る

命のパスポート

シリーズ 161

平成30年6月18日の大阪北部地震では、一部の水道管が破損し、市内各地で断水が発生しました。さらに、同年9月の台風21号では、電柱が倒壊するなどして大規模な停電が発生し、一部のマンションでは、給水用のポンプ装置が作動せず、断水が発生しました。

今後また、このような大災害がいつ起こるか分かりません。特に、大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きません。電気・水道・ガスが止まり、物流が途絶えても、3日間持ちこたえられるよう、今すぐ次の3つの備えを始めてください。

毎日の習慣に! 今すぐ始める3つの備え

1 冷蔵庫やパントリーはいつもいっぱい!

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐに買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。

ポイント 「冷蔵庫は食料品備蓄庫」
停電後は、冷蔵庫の扉の開け閉めを控えることで中の冷気を保てます。また、冷凍室の食材は、それ自体が保冷剤の役割を果たします。

2 お風呂の水はいつも張っておく!

災害が起きたとき、お風呂の水はトイレの流し水など生活用水として使えます。いつも水を張っておきましょう。

ポイント 一番困るのは「生活用水」
断水で最も困るのは「生活用水の確保」です。例えば、トイレを1回流すにはバケツ1杯分(約6~8ℓ)の水が必要となります。

3 車のガソリンはいつも満タンに!

「出かける前に給油」ではなく、「帰りに給油」を習慣にしておきましょう。車は、移動手段としてだけでなく、エアコンで暖や涼をとることができます。また、カーバッテリーを利用して、スマホや携帯電話の充電ができます!

まちのラジオ局
タッキー816発

みのおNOW

みのおNOW 🔍



他の記事も掲載中!
詳しくはこちらから!



パリ五輪出場!サントリーサンバーズ大阪の 小野寺太志選手と高橋藍選手が市長を表敬訪問 9月18日*

パリオリンピックに出場したサントリーサンバーズ大阪の小野寺太志選手(写真右)と高橋藍選手(写真左)が箕面市長を表敬訪問しました。市長から労いの言葉をかけられた小野寺選手は「日本からの応援がとても伝わる大会でした」と応じ、高橋選手は「勝ち負けだけでなく、感動や勇気を与えられる大会だと感じました」と話しました。そして、10月11日開幕の新リーグ「大同生命SV.LEAGUE」に向けて、それぞれが力強く意気込みを話しました。

みんなで行こう! 地域のまつり

11/10(日) 西小コミセン星座フェスタ

午前10時~午後3時
所 西小コミセン 因 サークルの舞台発表や作品展示、フリーマーケット、地元の新鮮野菜市、模擬店ほか
主催: 西小会館管理運営委員会

11/10(日) みどりフェスタ

午前10時~午後3時
所 東小コミセン 因 舞台発表や第六中学校吹奏楽部の演奏、東小学校・第六中学校・箕面東高校の作品展示、ポップコーン・綿菓子の無料配布ほか
主催: 東小会館管理運営委員会

11/17(日) コミセンフェスタ2024

午前9時30分~午後3時30分
所 菅野小コミセン 因 サークルの舞台発表や作品展示ほか
主催: 菅野小会館管理運営委員会

11/17(日) 「灯ろうの家」コミセンまつり

午前10時~午後4時
所 菅野東小コミセン 因 サークルの舞台発表や作品展示、お茶席、カフェ、新鮮野菜市、模擬店ほか
主催: 菅野東小会館管理運営委員会

11/24(日) 如意谷の里フェスタ

午前10時30分~午後3時30分
所 菅野北小コミセン 因 模擬店や各種イベント、健康情報コーナーほか
主催: 菅野北小会館管理運営委員会